11月号 '18

町報 きたじま

https://www.town.kitajima.lg.jp/

北島町 検索

町民の動き

平成30年10月1日現在

		前月より
男	11,318	+0
女	11,924	+7
計	23,242	+7
世帯	9,660	+8

江尻八幡神社秋の例大祭、
だんじりの音が祭りを盛り上げました。

防災行政無線などを用いた情報伝達試験の実施

地震・津波や武力攻撃などの発生時に備え、次のとおり情報伝達試験を行います。

この試験は、「全国瞬時警報システム（Ｊアラート）(※)」を用いた試験で、北島町以外の地域でも様々な手段を用いて情報伝達試験が行われます。

(1)　試験実施日時　　11月21日㈬　11時ごろ

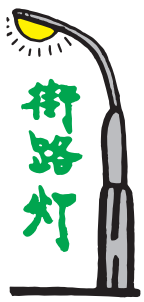
(2)　試験で行う音声放送・文字配信試験

情報伝達手段	音声放送・文字配信内容
①防災行政無線 町内の４か所に設置している防災行政無線の屋外拡声子局（スピーカー） **②戸別受信機** 公共施設、要配慮者利用施設（児童などが利用している施設）に設置している防災行政無線の戸別受信機 **③北島町総合庁舎館内放送**	①～③を使用して、次の音声が放送されます。 **【放送内容】** 上りチャイム音 「これは、Ｊアラートのテストです。」×３回 「こちらは、ぼうさいきたじまちょうです。」 下りチャイム音
④北島町防災・情報メール 登録制のメール配信サービス （※登録方法は「町報きたじま７月号」・「北島町ホームページ」に掲載しています） **⑤文字表示機能付き戸別受信機** 聴覚に障がいがある方に貸与している防災行政無線の戸別受信機	④、⑤を使用して、次の文字情報が配信されます。 **【配信内容】** 件名：国民保護情報 本文：これは、Ｊアラートのテストです。 ※⑤には本文のみが配信されます。

(注)音声放送・文字配信内容については、変更される場合があります。

(※)Ｊアラートとは、地震・津波や武力攻撃などの緊急情報を、国から人工衛星などを通じて瞬時にお伝えするシステムです。

【お問合せ先】　危機情報管理課　☎698－9807



最近異常気象が叫ばれ、台風襲来もコースが少しずつ変化し、温暖化によるものなのか、各県での被害が著しい。人間とは勝手なもので心のどこかで、自分達の所にかぎって災難は起こらないと思いたいものだ。

全国的に防災が問われ、それぞれに知恵をしぼっておられる事と思う。先の台風で、高齢者等避難準備情報が出て、一人暮らしの知人が役場へ避難し、一夜を過ごしたが、六階の窓からは容赦なく雨が降り込み、とても恐い思いをしたそうだ。予算もあるだろうが皆が安心して過ごせる部屋が急務ではないだろうか。

ここ二、三年特に感じるのは野菜がうまく育ってくれない。毎年同じように作っているが、今年はナスの実がつかず葉が茶色くレースになり、カブは三度植えて三度とも葉が枯れ、そのうち元から消えてしまった。大根も葉の先がまるくなり、あのシャキシャキするおいしいおつけものも食べられない。年末にかけ、野菜の高騰が心配だ。日本の四季の美しさも少しずつずれている。自然のサイクルも変りつつあるようだ。一人一人の気づきで声を上げていくことも大事だと思う。

保育所入所申込受付

平成31年４月から保育所入所を希望する児童について、入所申込を次のとおり受付します。

平成30年度の途中入所を希望しているが、入所が決定していない児童についても、改めて平成31年度の申込が必要です。

（平成31年１月から３月の途中入所を希望している場合は、平成30年度途中入所の申込も併せて行ってください。）

なお、在園児の継続入所申込については、平成31年１月中に通園中の保育所にて行いますが、都合により転園を希望する場合は、必ず下記の期間内に転園の申込をしてください。

■受付期間　12月３日㈪から14日㈮（必要書類を全て揃えた上で、期間内に申込をしてください。）

■受付場所　第１希望保育所または北島町民生児童課

■対象児童　北島町に居住し住民登録され、平成25年４月２日以降に生まれた保育を必要とする児童

■必要書類配布　11月16日㈮より各保育所及び北島町民生児童課

■募集人数

保育所名	定員	募集人数（平成31年４月入所）					
		０歳児	１歳児	２歳児	３歳児	４歳児	５歳児
北島町立保育所	200人		22人	21人	16人	16人	
みどり保育園(北島町分)	35人	５人	２人	２人	３人	２人	
しらゆり保育園	70人	５人	６人	０人	０人	０人	
のぞみ保育園	60人	３人	４人	２人	２人	１人	
めばえ保育園	105人	12人	４人	０人	５人	１人	１人
すみれキッズ	70人	９人	３人	１人	１人	６人	
とらまる保育園	27人	３人	３人	０人	０人	０人	
すみれの花保育園	80人	12人	６人	１人	１人	３人	

※平成30年10月調査時点の予定人数ですので、入所・退所により増減する場合があります。

○定員の都合上、入所調整をいたしますので、ご希望の保育所に入所・転園できないことがあります。予めご了承ください。

○転園に内定した場合、内定を辞退して元の保育所に戻ることはできませんので、ご注意ください。

○必要書類を揃えるのに時間を要する場合があるので、申込をする場合は早目に書類を入手してください。

【お問合せ先】
民生児童課　☎698－9802

新年号

平成31年１月号町報きたじまに掲載する原稿締切り日変更のお知らせ、並びに新春俳句募集の依頼。

※１月号は１月１日発行のため、掲載する原稿の締切り日が**12月７日㈮**となります。

※１月号に掲載する新春俳句を募集いたします。

未発表で北島町の発展にふさわしい作品を一人２句

11月28日㈬までに総務課へご投稿ください。

40～74歳の方へ

受診しましたか？特定健診

「特定健診」は、生活習慣病のリスクを高めるメタボリックシンドローム（以下メタボ）に着目した健診です。命にかかわる深刻な病気を防ぐため、メタボをより早い段階で発見し、改善が必要な方には特定保健指導を行い、メタボの発症・進行をブロックします。**「特定健診」は、治療中の方も対象となります。**

年に１回は健診を受診し、生活習慣の結果おこってくる身体の状態をチェックしましょう。

北島町国民健康保険の被保険者で特定健診の対象となる方には、７月上旬に受診券（みどり色）を送付しています。**有効期限は、12月31日です。**

※昨年度に北島町国保で特定健診を受診された方には、**無料クーポン券**を同封しています。今年度も特定健診を受診された場合、来年度も特定健診受診該当（北島町国保加入の40～74歳）の方には**無料クーポン券**が届きます。ぜひご活用ください！

【お問合せ先】保険福祉課　☎698－9805

女性に対する暴力をなくす運動

内閣府などは、毎年十一月十二日から二十五日までの二週間、「女性に対する暴力をなくす運動」を実施しています。

暴力は、性別や年齢、間柄を問わず決して許されるものではありません。特に配偶者や恋人などからの暴力（DV）や性犯罪、ストーカー行為、売買春、人身取引、セクシャル・ハラスメントなど女性に対する暴力は、女性の人権を著しく侵害するものであり、男女共同参画社会を形成するうえで克服すべき重要な課題です。

この運動をきっかけとして、女性に対する暴力の問題について考えてみませんか。

総務課　☎六九八―九八〇一

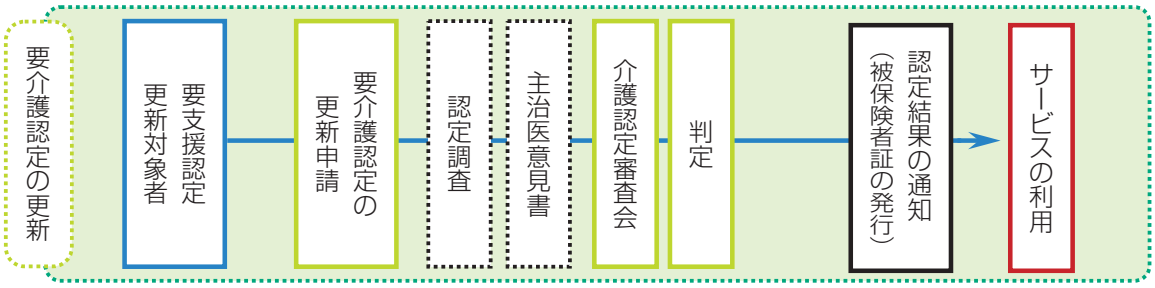
～介護保険サービスご利用の方へ～

ご存知ですか？「基本チェックリスト」

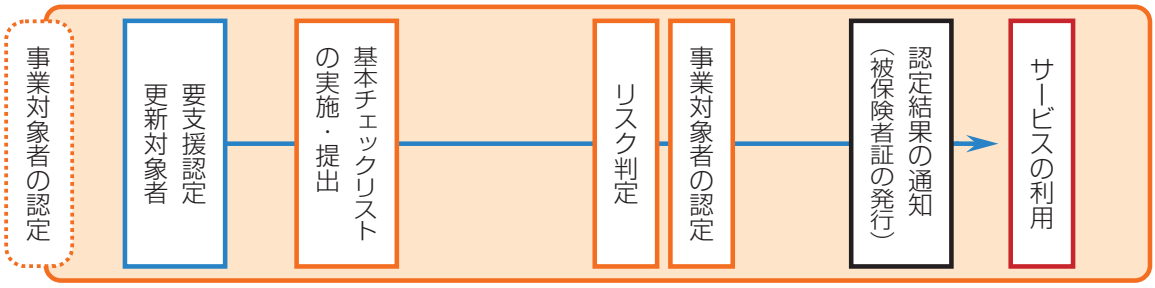
総合事業における基本チェックリストとは、

・平成29年４月より総合事業の開始に伴い始まったもので、軽度要介護者（要支援１・２）の方で総合事業を利用されている場合、「要介護認定更新申請」の代わりに25項目の基本チェックを受けてもらい、「事業対象者」に認定されると、総合事業のサービスが受けられるという制度です。

＜従来の利用手順＞



＜基本チェックリスト導入後の利用手順＞



≪特徴≫

・申請から認定までが短時間で行われます
・有効期間がありません（定期的な状態の見直しは行われます）（２年程度）
・自身でチェックを行うため自身の心身の状況を把握できやすくなります

※注意

・要介護認定申請と同時には行えません
・事業対象者の区分支給限度基準額は、要支援１の内容が適用となります
（要支援２の方も手続きは行えますが、事業対象者となった場合の支給限度基準額は要支援１と同額になります）

詳しくは「保険福祉課」または「北島町地域包括支援センター」にお問合せください。

保険福祉課　☎698－9805
北島町地域包括支援センター　☎698－8951

11月は児童虐待防止推進月間です。

児童虐待は社会全体で解決すべき問題です。

●児童虐待とは…？

身体的虐待	殴(なぐ)る、蹴(け)る、叩(たた)く、投げ落とす、激しく揺さぶる、やけどを負わせる、溺(おぼ)れさせる、家の外にしめだす など
性的虐待	子どもへの性的行為、性的行為を見せる、ポルノグラフィの被写体にする など
ネグレクト	乳幼児を家に残して外出する、食事を与えない、ひどく不潔なままにする、自動車の中に放置する、重い病気になっても病院に連れて行かない、他の人が子どもに暴力を振るうことなどを放置する など
心理的虐待	言葉により脅かす、無視する、きょうだい間で差別的な扱いをする、子どもの目の前で家族に対して暴力をふるう(DV)　など

子どもや保護者のこんなサインを見落としていませんか？

子どもについて

- いつも子どもの泣き叫ぶ声や保護者の怒鳴り声がする
- 不自然な傷や打撲のあとがある
- 衣類やからだがいつも汚れている
- 落ち着きがなく乱暴である
- 表情が乏しい、活気がない
- 夜遅くまで一人で家の外にいる

保護者について

- 地域などと交流が少なく孤立している
- 小さい子どもを家においたまま外出している
- 子育てに関して拒否的・無関心である／強い不安や悩みを抱えている
- 子どものけがについて不自然な説明をする

乳幼児揺さぶられ症候群

赤ちゃんを激しく揺さぶらないで

赤ちゃんがなにをやっても泣き止まないと、イライラしてしまうことは誰にでも起こり得ます。しかし、泣きやまないからといって、激しく揺さぶらないでください。赤ちゃんや小さな子どもが激しく揺さぶられると、見た目にはわかりにくいですが、頭(脳や網膜)に損傷を受け、重い障害が残ったり、命を落とすこともあります。どうしても泣きやまない時は、赤ちゃんを安全な所に寝かせて、その場を少しの間でも離れ、まず自分をリラックスさせましょう。

●「しつけ」が行き過ぎると虐待に当たることもあります

子どもを健やかに育むために～愛の鞭ゼロ作戦～

詳しくはこちら▶

子育てにおいて、しつけと称して、叩いたり怒鳴ったりすることは、子どもの成長の助けにならないばかりか、悪影響を及ぼしてしまう可能性があります。以下のポイントを心がけながら、子どもに向き合いましょう。

- 子育てに体罰や暴言を使わない
- 子どもが親に恐怖を持つとSOSを伝えられない
- 爆発寸前のイライラをクールダウン
- 親自身がSOSを出そう
- 子どもの気持ちと行動を分けて考え、育ちを応援

児童相談所や市町村の相談窓口にご連絡下さい

虐待を受けたと思われる子どもがいたら。

ご自身が出産や子育てに悩んだら。

子育てに悩む親がいたら。

児童相談所全国共通 3桁ダイヤル

189（いち はや く）

あなたの1本のお電話で救われる子どもがいます。

児童虐待かもと思ったらすぐにお電話ください。

お住まいの地域の児童相談所につながります。

※一部のIP電話からはつながりません。※通話料がかかります。

北島町寄贈「三木ガーデン歴史資料館」資料

No.39

第五十回北島町文化祭展示
―「書と画」―

北島町文化祭に、今年も四国大学の学生さん達が、参加してくれました。彼らは、今年度初めから「書と画」を基本テーマに調査を行っていましたが、その成果を第五十回北島町文化祭で展示し、披露することになりました。

寄贈資料からは「屏風」と「扁額」を選びました。これらには篆刻印が押されています。今年は、この篆刻文字の解読を得意とする学生さんが調査に加わって下さったので、これらの調査がとても進んでいます。

「書と画」は、よく観察することでその作品の「題」や「内容」は判明しますが、その作者が記す名については、雅号や篆刻印で記される事が多いので、これらの解読が必要になります。この日のために、今年度初めからこつこつと調査を行っていました。大学での勉強との両立は大変だと思われます。しかし、彼らはきちんと調査を行い、その成果を発表する事で、資料調査の機会を与えてくれた北島町に恩返しをしたいと思ってくれています。

調査を進めるにあたっては、熟練の専門家の協力はとても重要ですが、熱心に作業を行ってくれる、隠れた才能を持つ若い世代の存在も大きく貢献していると感じました。

展示は、図書館・創世ホール一階、まちかどミニミュージアム展示ケースに「屏風」を、二階文化財展示室に「扁額」を展示しました。合わせて、町指定文化財の、「水神社の天井絵」も展示してくれました。これらの作者は、主に三木恒山（No.27で紹介）を始めとする阿波の絵師、画人、書家です。

これらについては、文化祭当日の様子とあわせて次号で詳しくお話ししたいと思います。

図書館学芸員　原　多賀子

写真１　展示準備の様子（解説文作り）

写真２　徳島新聞の取材を受ける扁額展示作業の様子

写真３　天井絵展示作業の様子

写真４　屏風展示作業の様子
（四国大学須藤教授　左端）

保健相談センターだより

お問合せ・申込先
☎六九八―八九〇九
FAX六九八―八九二五

「がん検診」はお済みですか？

現在、町内医療機関にて実施しています胃・大腸・前立腺がん検診等の期間は十一月末日までとなっています。がん検診は定期的に受けることで健康管理につながります。まだお済みでない方は、ぜひ受診しましょう。

詳しくは、今年六月にお送りしています「受診券」をご覧いただくか、保健相談センターまでお問合せください。

風しん抗体検査が無料で受けられます！（県の実施事業）

関東地方を中心に「風しん患者」が増加し、特に、男性は三十～四十歳代で感染が広がっています。

妊娠初期の女性が「風しんウイルス」に感染すると、心疾患や難聴などの障がいがある「先天性風しん症候群」の赤ちゃんが生まれる可能性があります。そこで、安心して子どもを生み育てることができる環境を確保するため、徳島県が「風しん抗体検査」を無料で受けられる事業を実施しています！

対象者
県内に在住する次のいずれかに該当する方
①妊娠を希望される又は妊娠する可能性の高い女性
②昭和三十七年四月二日から平成二年四月一日までに生まれた男性
※検査時には住所や年齢を証明する書類を御持参ください。

検査方法
採血で行います。

検査場所
県内の六保健所及び協力医療機関

検査料金
無料

実施期間
平成三十年十月十六日㈫～平成三十一年三月末まで

お問合せ先
徳島県保健福祉部健康増進課感染症・疾病対策室（☎六二一―二二二四）

＊北島町では、抗体検査で抗体価が低い方は、ワクチン接種の一部費用助成があります。

詳しくは、北島町保健相談センターへお問合せください。

【保健所】※事前予約制（平成30年10月11日(木)から予約開始）

保健所名		検査曜日	検査時間	予約電話番号
徳島保健所	徳島市新蔵町3丁目80	毎週火曜日	10:00～11:00	088-602-8907
		10月23日・10月30日	18:00～19:00	
吉野川保健所	吉野川市鴨島町鴨島106-2	毎月第1・3水曜日	10:00～10:30	0883-36-9019
阿南保健所	阿南市領家町野神319	毎週火曜日	10:00～11:00	0884-28-9874
美波保健所	海部郡美波町奥河内字弁才天17-1	毎月第1・3木曜日	11:00～11:30	0884-74-7373
美馬保健所	美馬市穴吹町穴吹字明連23	毎月第1・3水曜日	11:00～12:00	0883-52-1018
三好保健所	三好市池田町字マチ2542-4	毎月第1・3木曜日	9:00～10:00	0883-72-1123

【協力医療機関】実施時期、実施機関については順次、県ホームページに掲載します。
https://www.pref.tokushima.lg.jp/ippannokata/kenko/kansensho/5022233/

そよかぜ会の作品展示を行っています！

保健相談センターで、月に一回実施している「そよかぜ会（精神保健ソーシャルクラブ）」で制作した作品を展示しています。

今年度は、トイレットペーパーの芯を使って、「鉛筆立て」「オーナメント」「ツリー」を作りました。トイレットペーパーの芯で、こんな素敵な作品ができるの!?と驚くような作品ばかりです。

保健相談センターへお越しの際には、是非、足を止めてご覧下さい。

展示場所
保健相談センター入口左（事務室前）

展示期間
平成三十年十月十一日～来年度作品完成まで

【野焼きは禁止されています】

ごみの野外焼却（野焼き）は、「廃棄物の処理及び清掃に関する法律」により原則禁止されています。

農業、林業、漁業を営むためにやむを得ず行う野焼きは法律上例外※として認められていますが、周囲から苦情が寄せられた場合は指導の対象となりますので十分にご注意ください。

※例外規定に該当する場合でも

●風向きや焼却量、時間帯などを配慮し、近隣の迷惑にならないようにしましょう。

●プラスチックやビニール類の焼却は厳禁です。

●草木などはよく乾かして煙の発生量を抑えるよう努めましょう。

●火の後始末は必ず行い、消火するまでその場を離れないでください。

お問合せ　まちみらい課
☎六九八―九八〇六

在宅当番医割出表

11月18日(日)
板野町　**新野医院**
☎672―0571

11月23日（金・祝）
板野町　**みやざき内科診療所**
☎672―6618

11月25日(日)
板野町　**ファミリークリニックしんの**
☎672―5148

12月2日(日)
板野町　**近藤内科医院**
☎672―5630

12月9日(日)
上板町　**井内内科**
☎694―5353

12月16日(日)
上板町　**野田（泰）医院**
☎694―2009

※急に在宅当番医が変わることがあります。もし、病院に連絡がつかない場合は、板野東部消防本部（☎698―9119）にご連絡ください。

「ごみ対策啓発ポスター」作品審査結果

まちみらい課

「ごみを出さない・減らす・再使用する・分別する」などの推進をテーマに、町内小・中学校の児童・生徒から作品を募集しました。

小学生（五・六年生）・中学生（一・二年生）合わせて二七八点と多数のご応募をいただきありがとうございました。

十月二日に審査会を開催し、厳正な審査の結果、次の方々の作品が優秀作品として選ばれました。（順不同）

〈ポスターの部〉

◎小学校の部

北島北小五年　野口　朋花
北島小　六年　伊良原悠太
北島小　六年　貞政　望来
北島小　六年　椎野　大地
北島南小六年　佐野　大翔
北島南小六年　前田　冴香

◎中学校の部

北島中　一年　笠谷　勇仁
北島中　一年　原田　有唯
北島中　一年　湯浅　若葉
北島中　二年　飯森　瑛子
北島中　二年　川村　藍
北島中　二年　谷田　晶紀

《ごみニュース》

今月のごみ対策 啓発優秀ポスター

北島中　小野寺　彩乃

1人あたりの燃やせるごみの排出量

	8月	9月	10月
平成29年	14.9kg	14.1kg	14.4kg
平成30年	13.9kg	13.0kg	？kg
増減量	1.0kg減	1.1kg減	？

“「ごみの分別、減量、資源化」にご協力をお願いします。”

～プラスチックの日～

容器包装プラスチックの収集日に収集しているのは「プラマークのついたプラスチックごみ」と「PETボトル」でそれぞれ別の車両で収集していますのでプラスチックごみが取られてPETボトルが残っていても取り忘れでないので引っ込めないでください。

それぞれに分別をし、水洗いしてから別々の袋に分けて出してください。

「PETボトル」はキャップを外しラベルをはがして軽く中をすすいでください。また、プラマーク・PETボトルマークのついていない「その他のプラスチックごみ」は、プラスチックの日には収集しませんので、不燃ごみとして清掃センターに持ち込むか、収集依頼の「専用はがき」により申し込みをしてください。

今後とも「ごみの分別・減量・資源化」にご理解、ご協力をお願いいたします。

《お問合せ》　清掃センター　☎698－4052

ごみ対策啓発ポスター（優秀作品）一覧表

北島小６年　貞政　望来

北島小６年　伊良原悠太

北島北小５年　野口　朋花

北島南小六年　前田　冴香

北島南小６年　佐野　大翔

北島小６年　椎野　大地

北島中１年　湯浅　若葉

北島中１年　原田　有唯

北島中１年　笠谷　勇仁

北島中２年　谷田　晶紀

北島中２年　川村　藍

北島中２年　飯森　瑛子

スポーツ

北島町グラウンドゴルフ協会だより

「秋季大会」

期日　10月1日(月)　参加数34名
場所　北島町中央グラウンド
優　勝　勢井　梅吉　33打㊗2
準優勝　後藤田廣義　33打㊗2
第3位　山田　栄子　36打㊗1
第4位　宮本　壽　37打㊗1
第5位　北島　誠子　38打㊗1

第19回女性委員会あいあい大会

期日　10月7日(日)　参加数262名
場所　吉野川南岸多目的広場
第4位　福原　茂子　3R51打㊗3
（北島町GG協会関係のみ）

北島町ゲートボール部だより

第31回JA板野郡年金受給者ゲートボール大会開く

〝3位入賞〟北島・大洋両チーム

9月26日(水)　第31回JA板野郡年金受給者ゲートボール大会が、主催JA板野郡・主管板野・阿波ゲートボール協会で土成町の中央会場で華々しく開かれた。

各支店。板野(3)藍住(2)・北島(2)土成(2)上板(3)　計12チーム66名が参加し、屋内4コートで各支店対抗の激しいリーグ戦（予選）が展開されました。

北島支店より参加した、北島・大洋の2チームは予選を勝ち上り準優勝戦に進出するも惜敗し共に3位入賞となり、来年こそはと捲土重来を期したい。

◎ふれあい板野大会開く　見応えある熱戦展開

10月15日(月)。板野・藍住・上板・鳴門・土成・北島より8チーム45名が参加し、気迫みなぎるプレーを繰り広げ熱戦が展開された。

北島町より1チームが参加し1コートで、板野・上板・藍住チームと4角総当りで対戦し、2勝1敗となるも、得失点差で引きはなし優勝しました。

北島町ソフトボール協会　平成30年度「前期・後期リーグ戦」対戦成績表

Aリーグ

【ホームラン】	鯛浜アニマルズ	四国化工機株式会社	グリーンタウン	西ノ須クラブ	北島イレブンズ	江尻パンダース	東亞アロンアルファーズ	北星			棄権試合数	順位
鯛浜アニマルズ		●□	●○	○●	●●	●●	●□	▲●	2−10−2	0.166	1	8
四国化工機株式会社	○□		○○	●○	○○	○○	○○	○○	12−1−1	0.923	0	1
グリーンタウン	○●	●●		○▲	●○	○□	●●	●○	5−8−1	0.384	1	7
西ノ須クラブ	●○	○●	●△		●●	●○	△●	●○	6−8−0	0.428	0	6
北島イレブンズ	○○	●●	○●	○○		●□	○○	●●	7−6−1	0.538	0	4
江尻パンダース	○○	●●	●□	○●	○□		●○	□△	6−5−3	0.545	0	2
東亞アロンアルファーズ	○□	●●	○○	▲○	●●	○●		○●	6−7−1	0.461	1	5
北星	△○	●●	○●	○●	○○	□▲	●○		7−6−1	0.538	1	3

得点／失点

Bリーグ

【ホームラン】	北島体協40	JIPANG	北島ファイターズ	中村北	北島バッファローズ	キタムラ交友会	北村団地ユニオンズ	北島体協50			棄権試合数	順位
北島体協40		●○	○○	□○	●○	●▲	○○	○○	9−4−1	0.692	1	1
JIPANG	○●		●○	○○	●●	□●	○●	●●	5−8−1	0.384	0	7
北島ファイターズ	●●	○●		○□	△●	○○	□○	●▲	6−6−2	0.500	1	5
中村北	□●	●●	●□		●○	○●	●○	●○	4−8−2	0.333	0	8
北島バッファローズ	○●	○○	▲○	○●		○●	●●	○▲	7−7−0	0.500	2	3
キタムラ交友会	○△	□○	●●	●○	●○		●○	○○	8−5−1	0.615	0	2
北村団地ユニオンズ	●●	●○	□●	○●	○○	○●		●○	6−7−1	0.461	0	6
北島体協50	●●	○○	○△	○●	●△	●●	○●		7−7−0	0.500	0	4

得点／失点　北島バッファローズ　129/124（＋5）、北島体協50　89/92（−3）

Cリーグ

【ホームラン】	江尻フィーバーズ	フジタ建設コンサルタント	ソレイユSC	Windows	BIG VOICE's	ニュータイムズ	北島エビス	ニューパルサー			棄権試合数	順位
江尻フィーバーズ		○○	●●	○○	●●	●○	●●	△○	7−7−0	0.500	0	6
フジタ建設コンサルタント	●●		○●	●○	●●	▲●	○○	●▲	4−10−0	0.285	2	7
ソレイユSC	○○	●○		○○	●○	○○	○●	●●	9−5−0	0.642	0	3
Windows	●●	○●	●●		●●	●●	●●	●●	1−13−0	0.071	0	8
BIG VOICE's	○○	○○	○●	○○		○▲	●○	○○	11−3−0	0.785	1	1
ニュータイムズ	○●	△○	●●	○○	●△		○▲	●●	7−7−0	0.500	1	5
北島エビス	○○	●●	●○	○○	○●	●△		□●	7−6−1	0.538	0	4
ニューパルサー	▲●	○△	○○	○○	●●	○○	□○		9−4−1	0.692	1	2

得点／失点　江尻フィーバーズ　147/145（＋2）、ニュータイムズ　107/104（＋3）

平成30年度順位表

北島町ソフトボール協会

Aリーグ	1	四国化工機株式会社	5	東亞アロンアルファーズ
	2	江尻パンダース	6	西ノ須クラブ
	3	北星	7	グリーンタウン
	4	北島イレブンズ	8	鯛浜アニマルズ
Bリーグ	1	北島体協40	5	北島ファイターズ
	2	キタムラ交友会	6	北村団地ユニオンズ
	3	北島バッファローズ	7	JIPANG
	4	北島体協50	8	中村北
Cリーグ	1	BIG VOICE's	5	ニュータイムズ
	2	ニューパルサー	6	江尻フィーバーズ
	3	ソレイユSC	7	フジタ建設コンサルタント
	4	北島エビス	8	Windows

○＝勝　△＝不戦勝　□＝引分
●＝負　▲＝不戦敗

北島北公園総合体育館（サンフラワードーム）だより

◎行事予定（11月・12月）

★11月17日
北島町児童館まつり

★11月18日
北島町バドミントン大会

★11月23日・24日
徳島県総合選手権バドミントン大会

★11月25日
第44回クラブ選手権バスケットボール大会

★12月1日
北島町カローリング大会

★12月2日
おやこドッジすくうるドッジボール大会

★12月9日
第72回多智花杯争奪男女バレーボール大会

★12月16日・23日
徳島県バスケットボールリーグ

★12月22日
第24回阿波銀行杯ミニバスケットボール選手権大会

十月度月例大会において、井出さんがコースレコードでベスグロ優勝した。

北島町TBG協会だより

月・日	大会名称	チーム人員	成績	グロス	ネット
8・25	八月度ペアマッチ大会 場所　親水公園ゆとり芝コース	30名	優勝　志津　君子・中村　芳正 二位　津川　孝子・福島規矩夫 三位　忠津　重美・前川　秋男	86 79 80	63 59 55
9・1	九月度月例大会 場所　親水公園ゆとり芝コース	34名	優勝　忠津　重美 二位　中村　芳正 三位　田村　健治 ベスグロ　岡部　文子	70 74 91 88	61 55 52
9・9	第十六回中・四国グロック大会 場所　山口リフレッシュパーク	110名	女子　五位　岡部　文子	79	
9・22	九月度ペアマッチ大会 場所　親水公園ゆとり芝コース	29名	優勝　木内百合子・岡部　文子 二位　忠津　重美・池田　滋 三位　荒瀬　敬一・筒井　英幸	75 76 71	65 63 58
10・13	十月度月例大会 場所　親水公園ゆとり芝コース	36名	優勝　井出　輝久 二位　中村　芳正 三位　大松ツタエ ベスグロ　井出　輝久	75 87 63	65 61 59

平成三十年度 体育功労賞表彰者

スポーツ優秀選手賞

北村
北島中学校一年
上藤　蓮斗

第六十四回全日本中学校通信陸上競技大会徳島大会男子一年一五〇〇m　第一位　四分四一秒六一

中村北
北島中学校一年
笠谷　勇仁

平成三十年度徳島県中学校総合体育大会水泳競技五〇m自由形　優勝

中村東
北島中学校二年
野村　美琴

平成三十年度全国中学校総合体育大会体操競技出場

鯛浜東
北島中学校二年
関本　愛輝

全日本・四国卓球選手権大会（カデットの部）県予選ダブルス優勝

鯛浜西
北島中学校一年
中野穂乃香

平成三十年度四国中学校総合体育大会柔道競技　女子個人三位　徳島県少年柔道錬成大会個人優勝

江尻
北島中学校一年
井川　凱翔

徳島県少年剣道錬成大会　団体戦準優勝

鯛浜西
北島南小学校六年
石川　元喜

徳島県少年剣道錬成大会　団体戦準優勝

中村東
北島小学校六年
野村　武蔵

四国小学生体操競技選手権大会　総合優勝　種目別ゆか一位

中村北
北島小学校二年
曽我井颯斗

第十九回ダイハツ全国小学生ABCバドミントン選手権大会徳島県予選　優勝

中村南
北島小学校四年
猪俣めぐる

全国小学生バドミントン選手権大会四国ブロック　徳島県予選　四年生以下複（ダブルス）優勝

鯛浜西
北島南小学校六年
林　はな

第五回徳島県小学生バドミントンチャレンジ大会　六年生以下シングルス優勝

第27回 春の全国小学生ドッジボール選手権

徳島県大会優勝 四国選手権準優勝 全国大会出場

北島南小学校五年
久原　歩　鯛浜西
上田　竜誠　鯛浜西
石原田稜河　鯛浜西

北島小学校五年
西脇　裕佑　中村東

平成三十年徳島県中学校剣道選手権男子団体優勝

北島中学校三年
四宮　翔太　中村北
永濵　幹大　北村団地

北島中学校二年
谷川　俊輔　中村東
撫養　祈叶　グリーンタウン

北島中学校一年
永濵　聡良　北村団地
紅露　和輝　太郎八須
撫養　思唯　グリーンタウン

第三回徳島県ミニバスケットボール新人戦大会優勝
第十二回徳島県新聞社杯兼第四十回徳島県ミニバスケットボール選手権大会準優勝

北島南小学校六年
日浅　未羽　鯛浜西
原田　愛美　鯛浜西
山田　七海　鯛浜東
片山　心愛　鯛浜西

北島南小学校五年
大浦　未來　鯛浜東

北島小学校四年
矢部　綾香　中村北

H29年受賞済み

北島小学校六年
筒井　聖羅
笠原　百葉
林　朋香
安藝　瑞來
小倉　せと
山口　和恋

北島北小学校六年
中野和心美

北島小学校五年
安藝　萌果
日下　柚葉

徳島県サッカー少年団大会準優勝

北島小学校六年
乾　陸人　中村北
三谷　健太　東高房
森　暖都　中村南
東　侑和　中村北
矢部　翔太　中村北

北島南小学校六年
東　和希　鯛浜西
岡田　匠平　鯛浜西
日下凛之介　鯛浜西
後藤　大希　鯛浜西

北島小学校五年
中野　太陽　中村東
吉野　優大　中村北

北島南小学校五年
久保　遼真　鯛浜西
松田　眞吾　東高房

中村東
北島小学校五年
澁谷　凪

全国小学生学年別柔道大会徳島県予選　個人準優勝

放送大学　入学生募集のお知らせ

○放送大学は、2019年４月入学生を募集しています。
○10代から90代の幅広い世代、約９万人の学生が、大学を卒業したい、学びを楽しみたいなど、様々な目的で学んでいます。
○テレビによる授業だけでなく、学生は授業をインターネットで好きなときに受講することもできます。
○心理学・福祉・経済・歴史・文学・情報・自然科学など、約300の幅広い授業科目があり、１科目から学ぶことができます。
○資料を無料で差し上げています。
　お気軽に放送大学徳島学習センター（☎602－0151）までご請求下さい。
○出願期間は、第１回が２月28日まで、第２回が３月17日まで。

家庭裁判所と家庭裁判所調査官

～Family Court & Family Court Investigating Officer～

家庭裁判所は、少年非行や家庭に関する紛争を扱います。非行少年の立ち直りや、家庭の問題解決のためには、少年や家族それぞれの心理や人間関係、環境などを十分に考慮する必要があります。

家庭裁判所には、心理学、社会学、教育学、法律学などの専門的な知識や技法を持った**家庭裁判所調査官（家裁調査官）**が置かれています。家裁調査官は、少年や家族と関わる中で、問題の原因を明らかにし、将来を見据えて更生や解決に向けた意見を示したり、働き掛けを行ったりするなど、家庭裁判所の中で重要な役割を果たしています。

少年事件での活動

少年事件で面接する様子

家裁調査官は、非行のあった少年の性格、日頃の行動、生い立ち、取り巻く環境などについて調査をして、どうして非行を起こしてしまったのか、これからどうすれば立ち直ることができるのかを考えます。

少年や保護者と直接会って、その言葉に耳を傾け、必要な場合には、心理テストをしたり、少年の家庭や学校を訪問したりして、多角的な視点から情報を集めます。

これらを分析して、結果を裁判官に報告します。また、非行を繰り返すことのないように、被害を考えさせたり、社会奉仕活動に参加させたりするなど、様々な教育的な働き掛けを行っています。

家事事件での活動

親子交流場面を観察する様子

家裁調査官は、離婚や子どもをめぐる争いで解決を求めている方や、両親の争いのはざまに置かれている子どもと会って、その言葉や心情に耳を傾け、必要に応じて家庭訪問をするなど、生活等の状況や意向を把握します。

その上で、子どもの幸せを最優先にした適切な解決の方法を考え、裁判官に報告するとともに、両親にも子どもの思いを伝えたり、助言したりします。

家族関係の再構築に向けて、親や子どもが新たな一歩を踏み出すための一助となることを願って取り組んでいます。

家裁調査官になるには……

「裁判所職員採用総合職試験（家庭裁判所調査官補）」を受ける必要があります。

試験に合格し、「家庭裁判所調査官補」として家庭裁判所に採用されると、全員が裁判所職員総合研修所に入所します。約２年間の養成期間に家裁調査官になるための専門的な知識や技法を学び、その間には、採用された家庭裁判所で約１年間、実際の事件を通じた修習も行います。

養成期間を終えて家裁調査官となった後も、職場での指導や訓練に加え、様々な充実した研修が実施されています。

裁判所職員総合研修所

家裁調査官は、人生の岐路に立ち会い、解決に導く、高度な専門性を持つ「プロフェッショナル」です。

家庭裁判所調査官に興味がある方はぜひこちらへ！

http : //www.courts.go.jp/saiyo/index2. html

第三十四回 保護者会親子一日遠足

十月十四日に開催された「第三十四回　保護者会親子一日遠足」に家族四人で参加しました。当日は好天に恵まれ、絶好の行楽日和でした。北島町内五か所の児童館から登録児童とご家族一七二人の参加とあって、バス五台の大所帯です。

私は、主人と小学三年生の長男と幼稚園児の長女と一緒に一号車に乗り込み、いざ出発。家族で集まって座ったにもかかわらず、長男はすぐにお友達と楽しくおしゃべりを始めました。普段なかなか見ることのない子供たちのやり取りをほほえましく眺めていました。しばらくすると、先生方が司会者となってのクイズタイムがスタート。シルエットクイズから生き物の生態まで幅広い問題で、子供から大人まで大盛り上がりでした。初めての親子遠足参加で少しこわばっていた長女も、徐々に緊張が解けたようで、大きな声で自信ありげに間違い回答を叫び続けていました。

バスの時間はあっという間に過ぎ、目的地である「神戸どうぶつ王国」に到着。入口で集合写真を撮ったら、園内の自由散策スタートです。長男は家族を離れて、一人でお友達との散策に挑戦。親の心配をよそに、嬉々として駆け出していきました。

残された私たちは羊やカメ、アルパカにエサやりをしたり、ドッグショーを見ました。途中、綺麗な睡蓮の花を見たり、足元を駆け回るワオキツネザルにびっくりしたり、初めての神戸どうぶつ王国を満喫しました。長男もお友達と一緒に昼ご飯を食べたり、お土産を買ったり、家族だけでは味わえない楽しい時間を過ごすことができました。

最後になりますが、先生方をはじめ関係者の皆様には、このような素晴らしい機会を設けていただき、本当にありがとうございました。来年以降も、この親子遠足が北島町児童並びにご家族の楽しい思い出作りの場となることを、心よりお祈り申し上げます。

（桐間玲子）

平成30年度

北島町文化協会芸能大会

日時：11月18日(日)　10時20分開会

場所：北島町立図書館・創世ホール

多数のご来場をお待ちしております。

※当日、都合によりプログラムが変更される場合があります。

（1）

No.	種　目	出　演　演　目	ク　ラ　ブ	出　演　者
1	詩　吟	舟中子規を聞く	吟詠鶯風流	木虎　貢
2	ウクレレ	さんぽ　いつも何度でも オー・シャンゼリーゼ	ウクレレアンサンブルAWA	ウクレレアンサンブルAWA
3	フラダンス	ソフィスティケイティッド・フラ ナープア・モハラ	フラ　ハーラウ プアケニケニ	フラ　ハーラウ プアケニケニ
4	日本舞踊	助六桜	菊丸会	田原　花子
5	新舞踊	弥栄の舞	あやの会	木村　文子 他５名
6	日本舞踊	折鶴の舞	日本舞踊　水木の会	飯坂　恵子
7	体　操	ダンス「ハリケーン」 ピンキー「ジパング」	北島ヘルシーフレッシュアップ体操	北島ヘルシーフレッシュアップ体操
8	ぞめき	渦の舞	阿波ぞめき渦の会	阿波ぞめき渦の会
9	新舞踊	越前泣き岬	あやの会	美吉　勝美 他２名
10	日本舞踊	大和楽　雨	真鶴会	真重冨美代
11	日本舞踊	蜂須賀桜	菊丸会	渡　芳子
12	大正琴	川は流れる ブンガワン・ソロ	北島もくせいクラブ	北島もくせいクラブ
13	オカリナ	涙そうそう　千の風になって 学生時代	オカリナ同好会 ツリーポ北島	オカリナ同好会 ツリーポ北島
14	バレエ	バレエコンサート	Emy プレバレエカルチャークラス	Emy プレバレエカルチャークラス
15	バレエ	バレエコンサート	Emy クラシックバレエエコル	Emy クラシックバレエエコル
16	フォークダンス	グッド、オールド、デイズ スウィート、ハート、ワルツラ、ブルーハ	北島フォークダンスクラブ	北島フォークダンスクラブ
17	三味線	長唄　越後獅子	稀聲会（二期生）	稀聲会（二期生）
18	三味線	新曲　浦島	稀聲会	稀聲会
19	新舞踊	荒城の月	サンライフ新舞踊クラブ	岡田　真澄
20	日本舞踊	木屋町の女	翔の会	川野　昌子
21	新舞踊	雪椿	サンライフ新舞踊クラブ	伊賀　年子

No.	種　　目	出　演　演　目	ク　ラ　ブ	出　演　者
22	ハーモニカ	柿の木坂の家　他２曲	サンライフハーモニカクラブ	サンライフハーモニカクラブ
23	フラダンス	ラブ　ライト マカニ　オルオル	フラ　ハーラウ プアラニピカケ	フラ　ハーラウ プアラニピカケ
24	新　舞　踊	男の絶唱	サンライフ新舞踊クラブ	奥田　昭代
25	新　舞　踊	鳴門海峡	小鮎会	吉田恵美子
26	オカリナ	夏の思い出　ローレライ 大黄河	北島オカリナ同好会	北島オカリナ同好会
27	民謡三味線	祖谷民謡　他	梅若流藍喜会	梅若流藍喜会
28	社交ダンス	ラテン＆スタンダード	北島町ダンス愛好会	北島町ダンス愛好会
29	カラオケ	浮草の川	歌磨会	中本　靖子
30	カラオケ	男のひとりごと	歌磨会	山川　政言
31	新　舞　踊	海峡終列車	のぞみ会	大野小夜子
32	新　舞　踊	片瀬月	サンライフ新舞踊クラブ	仁田邦美子
33	カラオケ	千年の恋歌	歌磨会	瀬戸　文子
34	カラオケ	九頭竜川踊り	歌磨会	斎藤　房子・ 浜田　正義
35	童　　謡	下町の太陽　七つの子 ここに幸あり	北島バラード	北島バラード
36	合　　唱	菩提樹　花の街　芭蕉布　糸	北島合唱クラブ	北島合唱クラブ
37	新　舞　踊	あばれ太鼓	のぞみ会	武市佐代子
38	新　舞　踊	男の酒	サンライフ新舞踊クラブ	高田　隆子
39	日本舞踊	花の手古舞	翔の会	望月　幸子、 八田加津子
40	新　舞　踊	荒城の月	サンライフ新舞踊クラブ	藤本真佐美
41	カラオケ	越前恋歌	歌磨会	山川　朱美
42	カラオケ	次郎長富士	歌磨会	林　　善弘
43	新　舞　踊	紅の傘	のぞみ会	今川タツ子
44	新　舞　踊	男吉良常	サンライフ新舞踊クラブ	椎野シマ子
45	新　舞　踊	秋保の宿	のぞみ会	天羽　元江
46	ベリーダンス	Il Alem Allah Habibi Ya Albi	オレンジ・ガーネット	オレンジ・ガーネット
47	踊　　り	北島音頭	北島町文化協会有志	北島町文化協会有志

少年を守ろう欄

板野東部青少年育成センター（松茂町役場内）
☎六九九―三四四一
相談電話☎六九九―六六一一

ひきこもり・ニートの若者のパワーとは！

㈱デジタルハーツ宮澤栄一氏の講演から

◆若者のパワーとは？

㈱デジタルハーツは、ゲームソフトを専門に行う会社である。会長の宮澤さん自身、ゲームのテスターのアルバイトをしていた時に、同じテスターのひきこもりやニートの若者達と出会った。若者達を就職させようと試みた末に、自身で会社を興し、彼らを社員として雇った。社員となった彼らのゲームへのひたむきさ、常識にとらわれない発想力が原動力となって実績を築くことができた。

◆本当は働きたいと思っている

ゲームが好きな若者は社会経験が乏しいだけでITリテラシーが高く、ゲームの開発者が予想もしなかったバグ（プログラムの誤り）を見つけることができるセンスを備えていた。またゲームへの集中力と目標達成への執念、強い正義感を持ち合わせており、サイバー犯罪の被害を減らす人材にもなれるのではと語った。

ゲームが好きな彼らは、自身の才能を活かして働くことができる。彼らは自由なイメージがあるが、本当は働きたいとも思っている。一旦働きだすと、彼らの持つ力に驚かされるだろうと言う。

支援に携わる人には、これまでの「支援する」在り方とは別の方法が必要ではないかと提案する。

◆若者に丁寧に説明する必要

宮澤さんが出会った若者達は真面目で誠実に仕事に取り組んでいる。しかし一方で、面接を受けに来たのにバンダナを取らない一面も持ち合わせている。私達にとって当たり前のことが、彼らにとっては当たり前ではなかった。なぜ面接ではバンダナを外す必要があるのか、なぜ挨拶が必要なのかなどを丁寧に説明し、考え方のすり合わせを行ったようだ。彼らには「常識」という言葉は使いたくなかった、と言う。

【内閣府支援「講習会」のご案内】
演題：「ひきこもり当事者が語る求める応援・支援とは」
講師：ひきこもり当事者で作家
勝山　実　氏
日時：十二月七日㈮
十四時～十六時
場所：松茂町総合会館
三階　多目的ホール

徳島板野警察署広報　☎698－0110

犯罪被害者相談・心のケアのご案内

犯罪の被害に遭われた方の中には、強いショックを受け、不安でたまらなくなったり、被害の後に生じる様々な問題に苦しめられている方がいます。このような方に対して、電話相談や面接相談を行っています。

ひとりでお悩みではありませんか？　困っていること、不安なこと、手助けの必要など…何でもお気軽にご相談ください。被害に遭われた方だけでなく、ご家族やご友人からのご相談も受け付けています。

相　談　窓　口

犯罪被害者相談・心のケア
秘密は守ります。相談は無料。
徳島市福島１丁目１－13－101
公益社団法人　徳島被害者支援センター

☎656－8080（こころ はれば れ）
月、水～土曜（９時～16時）
年末年始・祝祭日を除きます
面接相談をご希望の場合は、事前にご連絡ください。

※（公社）徳島被害者支援センターは徳島県公安委員会の指定を受けた犯罪被害者等早期援助団体です。

性犯罪被害相談電話

#8103 ハートさん

あなたの心（ハート）に寄り添う相談電話があります
あなたの声をしっかりと受け止めます
☎#8103もしくは☎623－8103

♡ この番号にダイヤルしていただくと、発信場所を管轄する都道府県警察の性犯罪被害相談電話につながります。

♡ 匿名でも相談できます。徳島県内は24時間受付可能。

♡ 土日、祝日及び執務時間外は、当直員が相談を受けています。

※詳しくは、下記連絡先までお問合せください。

犯罪被害者等支援シンボルマーク
ギュっとちゃん

お問合せ：徳島県警察本部　犯罪被害者支援室
徳島市万代町２丁目５番地１　☎622－3101　内線2201、2202

エキデン 随筆

(582)

絵との出合い

中村 桑原 良弘

私が絵に興味を覚えたのは、中学生の頃、美術の先生からほめられたことから始まります。戦後の混乱から、世の中が目まぐるしく復興する時代でした。

徳島中央公園ラジオ体操塔の横にある中央公民館で、絵画教室がある事を知り、仲間に入りました。夜七時から九時まで週一回、室内での石膏デッサンや静物を描いていました。始めて一か月余り習っていた時、徳島大学美術教授の河野太郎先生が、突然に渡欧する事になり、それを機に教室は中止になりました。その後、勤務先の先輩から、社内巡回美術展に出品しないかと誘われ、十年余り続けました。しかし会社の事情からこの企画は中止になり、それからは公募の博美展に出品することにしました。そこで二年続けて入選しました。その頃から出品数が多くなり、展示場所が狭いことから現在の阿波銀ホールで、放美展と改称され開催されるようになりました。これ以後、県展も出品していません。仕事の関係から何年か絵画から遠のきますが、数年後に青美展がある事を知り、一般公募に出品して、二年後に会員に推挙され会員となりました。青美展とは、青年美術家の集まりで設立されたと聞いています。その頃は終戦前で、展示は丸新デパートの売場階段を借りて、飾り付け展示されたと言われています。私もその頃見た事があるが、青美展の前身とは知らずにいました。その中の青年の一人が、後の元県知事の故原菊太郎氏で、初代の会長に就かれたと聞いて驚きました。かなり以前より、若い会員が入会しても、学卒と同時に県外へ。県内に留まる若者が減る現象が多く、若者の育つ機会を失い、確保が難しい状態が続いています。

私はいつも製作途中で、壁に突き当る事があり失敗作品もあります。気分転換で筆を置き、後日描く事の繰り返しです。苦心を重ねて仕上げた作品は、どこか心のこもった作品になり、次の作品へと意欲が高まる。いつも思う事は、これでいいと思うことのない奥の深いものであると同時に、精進への心構えが芽生える。今は現地へ取材散策が体力の衰えから困難になり残念です。

この作品は、四十代の頃、鯛浜の水神社を描いたもので、町報に載った事があります。描くきっかけになったのは、町報の写真を見て引用したものであり、私の好きな構図と、木洩れ日の明暗に目を奪われ、描きたい意欲になりました。そこで投稿されたKさんにお願いしたところ、快い承諾を得て、この絵を仕上げました。紙面を借りて感謝とお礼を込め投稿しました。

☆クリスマス交流会☆

以下の内容で行いますので、是非ご参加下さい。

★ ジャグリングやマジックなどの大道芸　枝川　詩音さん

★ 保育士ヒーローブレイクショー

★ ふぁみさぽからのプレゼントもあるよ。

日　　時：12月１日㈯　10時スタート

場　　所：藍住町勤労女性センター　１Ｆ和室

募集人数：先着100名（親子で参加してください。）

参 加 費：無料

申し込み受付：11月12日㈪～　定員になり次第終了します。

申し込み方法：電話（693－3033）もしくは、来所の上お申し込みください。

※留守電、Fax、メールなどでのお申し込みは一切受け付けません。

主　　催：板野東部ファミリー・サポート・センター

住　　所：板野郡藍住町奥野字矢上前32－１（藍住町勤労女性センター内）

平成29年度　水道事業会計決算状況

平成29年度北島町水道事業会計の事業概要及び収支決算について、次のとおり報告します。

平成30年10月１日

北島町長　古　川　保　博

事　業　概　要

本年度の業務概況としまして、給水人口および給水戸数は増加していますが、近年の節水意識の定着、節水機器の普及、ライフスタイルの変化により、年間総配水量は、3,119,283㎥（前年度比0.04%減）で、年間有収水量は、2,867,414㎥（前年度比1.3%減）とともに減少し、有収率は91.9%（前年度比1.2%減）となっております。

また、水道事業費用には346,201千円（前年度比5.7%増）を要し、増加傾向になっている一方で、水道事業収益は423,230千円（前年度比0.1%増）と伸び悩んでおり、純利益は77,028千円（前年度比19%減）と減少しております。今後も水道事業をとりまく環境は、ますます厳しい状況にあります。

平成29年度の主な事業としましては、町道７号線配水管布設工事により耐震管275mを新規に布設し、配水能力の向上を図りました。また、老朽管更新事業といたしまして、県道徳島・環状線配水管布設替工事、県道松茂・吉野線配水管布設替工事及び町道512号線配水管布設替工事を行い、水道水の安定供給に努めました。

今年度における石綿セメント管の更新延長は、440mで残りは県道徳島・環状線歩道に布設されている140mとなっており、今後も県道歩道拡幅工事に合わせて老朽管の更新を進めてまいります。

以上、平成29年度の主な概要を述べましたが、近年の給水収益は減少傾向にあり、水道事業の経営はますます厳しいものとなっています。

その反面、経年劣化による配水管等の施設・設備の更新、修繕工事は今後も増加傾向にあるため、引き続き経費の削減、有収率の向上等、効率的な事業運営、経営の健全化に努め、安心で安全な水を安定的に供給するため管路の耐震化等、浄水場の共同化も含めた水道基盤の強化を図ってまいります。

平成29年度　北島町水道事業損益計算書

（平成29年４月１日から平成30年３月31日まで）

（単位：円）

収入		支出		計
1．営業収益		2．営業費用		
(1)給水収益	376,364,416	(1)原水及び浄水費	33,678,675	
(2)その他の営業収益	25,413,560	(2)配水及び給水費	38,479,551	
		(3)総係費	103,186,335	
		(4)減価償却費	143,512,026	
		(5)資産減耗費	2,688,396	
		(6)その他の営業費用	1,803,660	
小計	401,777,976	小計	323,348,643	
営業利益				78,429,333
3．営業外収益		4．営業外費用		
(1)受取利息	158,851	(1)支払利息	22,850,966	
(2)一般会計負担金	0	(2)雑支出	0	
(3)長期前受金戻入	20,121,367			
(4)雑収益	1,171,416			
小計	21,451,634	小計	22,850,966	
営業外損益計				△1,399,332
経常利益				77,030,001
5．特別利益		6．特別損失		
(1)固定資産売却益	0	(1)固定資産売却損	0	
(2)過年度損益修正益	0	(2)過年度損益修正損	1,778	
		(3)その他特別損失	0	
小計	0	小計	1,778	
特別損益計				△1,778
当年度純利益				**77,028,223**
前年度繰越利益剰余金				1,343,946
処分済利益剰余金				0
その他未処分利益剰余金変動額				0
当年度未処分利益剰余金				**78,372,169**

平成29年度　北島町水道事業貸借対照表

（平成30年３月31日）

（単位：円）

資産の部			
1．固定資産			
(1)有形固定資産			
イ　土地		478, 938, 698	
ロ　建物	169, 060, 049		
減価償却累計額	62, 895, 860	106, 164, 189	
ハ　構築物	4, 844, 390, 664		
減価償却累計額	1, 921, 162, 621	2, 923, 228, 043	
ニ　機械及び装置	999, 958, 013		
減価償却累計額	755, 291, 609	244, 666, 404	
ホ　車両及び運搬具	3, 197, 593		
減価償却累計額	1, 461, 162	1, 736, 431	
ヘ　工具器具及び備品	10, 651, 019		
減価償却累計額	7, 419, 818	3, 231, 201	
ト　建設仮勘定		28, 529, 500	
有形固定資産合計		3, 786, 494, 466	
(2)無形固定資産			
イ　電話加入権		130, 600	
ロ　水利権		54, 834, 225	
無形固定資産合計		54, 964, 825	
(3)投資有価証券			
イ　投資有価証券		10, 016, 550	
固定資産合計			3, 851, 475, 841
2．流動資産			
(1)現金預金		621, 138, 275	
(2)未収金		40, 751, 959	
(3)貯蔵品		8, 595, 911	
(4)前払金		0	
(6)その他の流動資産		0	
流動資産合計			670, 486, 145
資産合計			4, 521, 961, 986
負債の部			
3．固定負債			
(1)企業債		853, 868, 555	
(2)一般会計借入金		0	
(3)引当金		0	
(4)その他の固定負債		0	
固定負債合計			853, 868, 555
4．流動負債			
(1)一時借入金		0	
(2)企業債		65, 106, 152	
(3)未払金		53, 404, 188	

(4)前受金	2, 940, 000	
(5)引当金	5, 490, 000	
(6)預り金	1, 200	
(7)その他の流動負債	0	
流動負債合計		126, 941, 540
5．繰延収益		
(1)長期前受金		
イ　国庫補助金	94, 683, 042	
ロ　一般会計補助金	30, 000, 000	
ハ　負担金	179, 607, 918	
ニ　補償金	15, 109, 000	
ホ　受贈財産評価額	513, 521, 983	
ヘ　寄付金	0	
長期前受金合計	832, 921, 943	
(2)長期前受金収益化累計		
イ　国庫補助金	△28, 756, 032	
ロ　一般会計補助金	△19, 320, 984	
ハ　負担金	△74, 781, 424	
ニ　補償金	△1, 907, 256	
ホ　受贈財産評価額	△211, 627, 907	
長期前受金収益化累計合計	△336, 393, 603	
繰延収益合計		496, 528, 340
負債合計		1, 477, 338, 435
資本の部		
6．資本金		
(1)自己資本金	2, 527, 751, 382	
資本金合計		2, 527, 751, 382
7．剰余金		
(1)資本剰余金		
寄付金	0	
資本剰余金合計	0	
(2)利益剰余金		
イ　減債積立金	118, 500, 000	
ロ　建設改良積立金	320, 000, 000	
ハ　当年度未処分利益剰余金	78, 372, 169	
処分済利益剰余金	0	
その他未処分利益剰余金変動額	0	
利益剰余金合計	516, 872, 169	
剰余金合計		516, 872, 169
資本合計		3, 044, 623, 551
負債資本合計		4, 521, 961, 986

議会だより

北島町議会

平成三十年第三回定例会は、九月十一日に開会され、九月二十五日に閉会いたしました。

町長提出議案として「北島町特定教育・保育施設及び特定地域型保育事業の運営に関する基準を定める条例の一部改正について」など一七議案、議員提出議案として「北島町議会会議規則の一部改正について」など三議案が上程され、慎重審議の結果、いずれも原案のとおり可決されました。

一般質問

町政全般にわたる一般質問は、伊勢政二議員、板東泰史議員、中勝議員、武山光憲議員、中野真由美議員、増谷禎通議員で大要は次のとおりです。

伊勢政二議員

（質問一）子育て世帯移住支援について

本町は、人口増加を目的とした施策は行っていない。そこで「子育て世帯移住促進事業」を提案したい。中学生以下を含む転入世帯に民間家賃の補助や米を支給するなどの施策である。月二万円を上限に最大二年間家賃補助や、児童一人当たり月五キロの米を最大二年分支給するなどである。

（答弁）粟田民生児童課長

子育て世帯では、提案の米の支給は経済的な負担の軽減になり、家賃補助は、定住地に本町を選択される大きなきっかけになると考える。一方で、幼児教育の無償化などに伴う待機児童解消など喫緊の課題もあるため多くの方が継続的にサービスを享受できる教育・保育環境の整備や子ども医療費の助成等を優先としつつ、さまざまな支援策を研究していきたい。

（質問二）テニスコート新設について

①平成十二年に徳島東部都市計画公園の変更を申請しゲートボール場を整備したが、現在はほとんど使われていないのに対し、非公式のコンクリート式テニスコートが一面しかない。町内のテニス愛好家や中学生は練習場に大変苦慮している。取り急ぎテニスコートの二面新設を進めてはどうか。

（答弁）藤高建設課長

北島中央公園北側のゲートボール場は協会会長から、現在は一面あれば大会等の開催は可能ときいた。ゲートボール場の再整備をしつつ、テニスコートの新設も考えたい。

現況の地形が鍵形で、効率よく二面を整備するには困難なため将来の利用効率を考えつつ、まず南西側に先行し一面を配置し、今後都市計画区域の追加を図る等し、更に一面を整備するよう考えている。

（質問二）

②都市計画区域内に公式大会ができる四面のテニスコートの実現の有無は。

（答弁）藤高建設課長

現在、北村地区地区計画周辺では企業誘致を重点的に取り組んでいる。狭い町域の中で、きめ細かい土地の有効利用の展開を図りつつ、快適で魅力あるまちづくりを目指したい。

（質問三）学校で図書館蔵書の予約について

町内の全小中学校と町立図書館の図書貸し出し連携システム構築することを提案したい。図書室備え付けのパソコンから町立図書館の蔵書が予約でき学校に予約の本が配送されるシステムである。

連携による三本柱は、（一）全小中学校に司書の配置（二）各学校へ週二回の配送（三）学校図書室と町立図書館の連携システム導入である。

全児童生徒に専用カードを配布し、パソコン等から町立図書館にアクセスし、一度に三冊まで借りられ、早ければ翌日受け取ることができるシステム化を提案したい。

（答弁）向井図書館・創世ホール館長

本の予約は、パソコンとネット環境さえあれば可能だが、配送されたあとの運用などを総合的に考慮し検討していきたい。

連携を行う三本柱のうち、（一）学校司書の配置は、中学校は週三日、十三時から十七時までの四時間勤務が一人、小学校は平日のフルタイムを一人が三校を巡回する形で配置されている。

（二）各学校への配送は、校務員の協力により可能と思われる。

（三）学校図書室との連携システム導入は、多額の費用が必要とされる。学校図書室もコンピュータ化する必要があり、その点も課題となる。

（質問三）

②司書教諭は各学校に何名おられるのか。

（答弁）尼寺教育委員会事務局長

町内各学校の司書教諭は、北島北小学校に三名、北島小学校に五名、北島南小学校に三名、北島中学校に一名である。

（質問四）災害時ペットの救護協定を

災害時に被災したペットを、町内の獣医師と協力して手当や保護する協定を結ぶことを提案したい。ペット救護の担当部署を定め必要な情報を医師に提供するなどが挙げられる。

（答弁）大西まちみらい課長

県動物愛護センターではガイドラインを策定し、県内での大規模災害発生時には市町村からも相談・協力を要請できる。本町も町内獣医師やペットショップなどとの連携を深め、災害時に備えたい。

（質問五）各学校に留守番電話設置について

二〇一六年度までの十年間で過労死認定の公立校の教職員が六十三人にのぼる。働き方改革の一環として、十八時から翌日の七時半と、土日・祝日の休校日に留守番電話を導入してはどうか。

（答弁）尼寺教育委員会事務局長

時間外の対応として留守番電

話を設置する学校も増えてきている。本町でも教員が心身ともに健康で適正な勤務時間を維持するため、導入について運用や費用を十分検討していきたい。

板東泰史議員

（質問一）気候変動適応法への対応について

六月六日に気候変動適応法が成立した。

市町村では「地域気候変動適応計画」策定の努力義務がある。

①地域気候変動適応計画の主管はどの課になるか。

②上記計画の有無は。

③早急に対応する事例は。

（答弁）大西まちみらい課長

主管はまちみらい課になるが、関係分野が広いため様々な部署との連携になる。今後各課所と脱炭素社会の実現にむけて取り組みを進めつつ、リスクや対策について周知を行いたい。

（質問二）避難所の運営について

①「スフィア基準」という避難の国際基準が一九九八年に策定されている。昨年四月に「徳島県避難所運営マニュアル作成指針」が改訂され、この基準を盛り込んだというが、本町の対応は。

（答弁）村上危機情報管理課長

県が改訂した「徳島県避難所運営マニュアル作成指針」では、一部スフィア基準を取り入れており、本町の備蓄食はローリングストックを基本とし避難所にも整備中で、トイレは、ベンリー袋、段ボールトイレ、マンホールトイレなど整備した。避難所は、町内二十七箇所の公共施設を指定し、県算定の収容人数の確保はあるが、一人当たりの面積は十分ではないため検討を続けていきたい。

（質問二）

②自主防のリーダーや施設管理者は毎年度変わる団体もある。固定化を勧めてはどうか。

（答弁）村上危機情報管理課長

長く続けてもらいたいが、事情もあり固定化は難しい。施設管理者や各学校長、所長も人事異動がある。

（質問三）情報システムの常時暗号化について

①全国自治体のウェブサイトの常時SSL／TLS化を調査したところ、市町村で六三％が未対応である。Wi―Fiの普及により、セキュリティの脆弱性から「なりすまし」被害の恐れがあるが、対応できているか。

（答弁）村上危機情報管理課長

七月一十五日の新聞報道等を受け、同月二十日に徳島県・市町村情報化推進協議会にて対応を協議した。町関連のホームページとして、小中学校のホームページは常時暗号化を行っており、役場のホームページは八月三十一日に常時暗号化の対応を完了した。

（質問三）

②ICT教育への支障は考えられるか。

（答弁）尼寺教育委員会事務局長

ICT教育への影響は、文部科学省のセキュリティガイドラインに基づき、ウイルス対策及びフィルタリング対策や、信頼性の低いサイト等へのアクセス遮断のため影響はないものと考えている。

中　勝議員

（質問一）ふるさと納税について

①先般の新聞発表では、本町のふるさと納税額が前年より減少していた。現状はどうなっているのか。

（答弁）水野総務課長

平成二十八年度は八件で六十九万五千円、平成二十九年度は十五件で三十六万円である。寄附件数は増えたが平成二十八年度は企業の大口の寄付があったため金額は減少している。

（質問一）

②ふるさと納税が他町に行われることによる北島町税の減少はどのくらいか。

（答弁）水野総務課長

平成二十九年度は、他市町村等に寄附した額は千九百二十一万三千八十六円で、このうち七五％の交付税補填があり、補填後の収支は四百四十四万三千二百七十一円のマイナスとなっている。

（質問一）

③ふるさと納税の謝礼品について、体験型謝礼という方法は採れるのか。収穫の体験により本町の良さを知ってもらえるのではないか。

（答弁）水野総務課長

さまざまな体験を返礼品にすることは可能で、今後受け入れ先農家の確保等、農業協同組合等と協議していきたい。

（質問二）北島町の案内図について

①先般の全日本愛瓢会や県下の球技大会時に、サンフラワードームの場所が解りづらいという話を聞いた。また創世ホールや武道館なども案内図がほしいとのことである。町の施設案内図はあるのか。

（答弁）大西まちみらい課長

現在JR勝瑞駅から出てすぐ前に大型案内板が設置されている。

（答弁）水野総務課長

現在は本町ホームページの施設ガイドに地図を掲載している。

（質問二）

②本町の観光案内図、「きたじまきたら」や施設案内図を町の施設や町境のコンビニなどに置かせてもらえないか。

（答弁）大西まちみらい課長

昨年度末に本町を紹介する小冊子を作成し、県や関係施設に送付した。さらに広く周知されるよう新たな配布場所を研究したい。

（質問二）

③商工会などと連携し、町内の主な商店企業などを紹介する案内図など作成してはどうか。

（答弁）大西まちみらい課長

協賛事業所数、設置場所の選定、維持管理のことなどを踏まえながら検討していく。

（質問二）

④本町の魅力を発信するため、外国語の案内図の作成や、ホームページも外国語版を作成してはどうか。

（答弁）大西まちみらい課長

日本語表示の設置後の次の段階とし検討していきたい。

（答弁）水野総務課長

ホームページの外国語版対応は現在翻訳システムの活用に向けて作業を進めている。

（質問三）台風二十号

①避難場所告知では、避難場所が役場六階で非常食や水を各自持参されたいとのことであった。その後の避難準備告知では、避難場所の指示がなく、どこに避難するかよく分からなかった。改善の余地は。

（答弁）村上危機情報管理課長

「避難準備・高齢者等避難開始」発令時に、防災行政無線、緊急速報メール（エリアメール）、町防災・情報メール及びホームページにて、総合庁舎六階への避難を呼びかけている。

避難の際には、非常食や飲料水の持参を基本とする周知・啓発を奨めていきたい。

（質問三）

②六階和室は、バリアフリー化されておらず身障者は畳に上がることが困難と思うが改善してはどうか。

（答弁）村上危機情報管理課長

避難は、総合庁舎六階大会議室での受入を基本とするが、身体状況や、乳幼児など世帯構成に配慮しながら、段差の無い他の部屋へ案内している。今後も状況にあわせ対応していきたい。

（質問三）

③役場には車椅子を乗せられる車がないが、町内の高齢者施設などと提携し非常時には車を借りられるよう考えてはどうか。

（答弁）村上危機情報管理課長

避難は、自助または共助により、移動することが基本だが、避難が困難な場合は福祉施設などとの連携を検討していく。

（質問四）空き家利用について

①町内の空き家調査の結果、使用可能な空き家の数や、撤去しなければ危険な空き家の数はどれくらいあったのか。

（答弁）大西まちみらい課長

平成二十八年度の町全域調査により空き家件数は三四七件、そのうち小規模の修繕で再利用が可能な空き家は一三七件、倒壊の危険性のため解体の緊急度が高い空き家は十三件のうち後日の解体等で現在は七件である。

（質問四）

②使用できる空き家の活用については、持ち主との話し合いはできているか。

③使用可能であれば民宿や災害時の避難所として借りられるのか。

（答弁）大西まちみらい課長

所有者との具体的な話し合いはこれからの段階で、空き家等対策計画を今年度目標に策定し、所有者と利用希望者双方に向けた支援制度の構築を進めていきたい。

（質問四）

④武道館付近で発見のセアカゴケグモと近隣の空き家の影響は。まだ付近に潜む可能性は。

（答弁）大西まちみらい課長

発見時に周辺を調査したが、卵のうや他のクモは発見されなかった。周辺の空き家も既に取り壊しされたので影響はない。

武山光憲議員

（質問一）北島町における日本創成の推移について

①北島町総合戦略「まち・ひと・しごと創生」が五カ年計画を策定し、施策の中で基本目標を列記しＫＰＩ（重要業績評価指数）を示しているが、ＰＤＣＡサイクルに基づく検証はされているのか。またその検証内容は。

（答弁）水野総務課長

毎年、前年度の各施策の実績・効果と、今後の取り組みなどについて庁舎内で検証を行った後、産官学の有識者による「北島町地方創生推進会議」においてＫＰＩの調整を図っている。

検証結果は、今後ホームページなどでの公表を検討していく。

（質問一）

②本町の人口動態に効果があると考えるか。また人口増の要因について見解を聞きたい。

（答弁）水野総務課長

本町の地理的条件が大きいと思われるが、総合戦略にある諸施策も影響していると考える。

（質問二）教育無償化への段階的取組について

①現在は、第三子以降保育料無償化としているが本県は今年十月から「保育料無償化」を第二子まで拡大する予定である。

具体的な対象や条件内容はどうか。

（答弁）粟田民生児童課長

今般、県の補助対象児が、「十八歳未満の児童が二人以上の世帯の第二子以降（第二子は三歳児以上）」に拡大される。また、認可外保育園の児童は対象外としている。

県の補助率は二分の一だが、対象者に所得制限があるところを、町は所得制限を撤廃し実施したいと考えている。

（質問二）

②全国認可保育所において、保護者が育児休業を延長するために「落選狙い」で倍率の高い保育所へ申し込む場合の対策を検討するというが、本町では、どのように考えているか。

（答弁）粟田民生児童課長

該当者の把握には至らず、実態の把握は非常に困難であると思われる。

（質問三）災害時の「車中泊」対応

福岡市の車中泊を支援する防災アプリとして、震度五強以上の地震では「災害モード」に切り替わり、車中泊する被災者へ水・食料など必要物資を市に伝えることができる仕組みがある。

希望する自治体にシステムを無料で提供するとあった。一度検証してはどうか。

（答弁）村上危機情報管理課長

避難所は在宅被災者支援も含めた支援拠点と位置づけし、車中泊の方にも同様に実態把握に努め、情報提供や救援物資の配給等を行うことを計画している。

福岡市が開発依頼した防災アプリ『ツナガル＋』は避難所ごとのコミュニティが形成され実態把握が容易になる。検証する価値はあると考える。

（質問四）西日本豪雨災害から何を読み取るか

西日本豪雨災害では、岡山・広島・愛媛県で甚大な被害多く、特徴として、想定外の雨量でダム放流における河川の決壊、土石流の被害、「河川のバックウォーター現象」等が指摘された。今後の対処方法は。

（答弁）村上危機情報管理課長

本町には山が無いため、土砂災害より、堤防の決壊による洪水や大雨による内水の氾濫に十分に検討し対策を立てたい。国交省にも、町内の無堤地区の早期解消を継続し依頼していく。

（質問五）子ども食堂検討すべきではないか。

徳島県は「子ども食堂」の開設が都道府県で二番目に少なく三市町村八か所である。町単独では難しいため、本町がリーダーシップをとり県に提案推進してはどうか。

（答弁）粟田民生児童課長

県の主催で「子どもの居場所づくり連絡会議」が開催され、先進地での取り組み状況等が報告された。

今後、この会議を活用し県や他の関係機関と連携しながら検討していきたい。

（質問六）救急医療情報キットの再チェックについて

地域での支え合い推進の一つとして、救急医療情報キットが機能しているか。また導入してからの実績はどうか。

（答弁）中谷保険福祉課長

平成三十年八月末現在での人数は、三八四人である。実際の救急車出動時の活用事例はない。

今年度、高齢者の緊急時の情報共有のあり方を関係各課等と協議をし、キットの有効活用が図られるよう検討したい。

（質問七）夏季休業における小学四年生の受け入れ状況は

今年度、児童館では、夏季休暇に限り小学四年生の受け入れをしたが、状況はどうか。

今後、長期休暇も含め、小学四年生から六年生対象の預かり保育へ対応してはどうか。

（答弁）粟田民生児童課長

現有施設では登録児童の定員増は困難であるが、四年生の長期休暇の要望は多い。課題として職員の人員確保があるが、一日六時間程度で二か月未満の短期間雇用のため募集に大変苦慮している。

今後、一部経費の受益負担なども含めた実施方法を検討していきたい。

中野真由美議員

（質問一）幼児教育無償化に伴う施設増設について

幼児教育の無償化が平成三十一年十月に前倒しされ、待機児童が増えると思われるが、今後、民間の認定こども園・保育所を増やすのか、町立幼稚園の預かり保育を充実させるのか見解を聞きたい。

（答弁）粟田民生児童課長

本町では、既存保育園の利用定員を増加し、二十九年度に認可外保育園を認可し、三十年度には新規の保育園を開設した。保育ニーズの把握のため今年末までにアンケート調査を実施し、年度内には結果を出していく方針で、その結果を元に、将来的な財政負担も勘案し方策を講じたい。

（質問一）

②三歳児をもつ家庭保育中の保護者は幼稚園が二年制のため、認定こども園又は私立幼稚園に行かせないとサービスを受けられない。保育が必要でないご家庭の三歳児（一号認定）も認定こども園に入所できるのか、また現在、町より助成をしている「私立幼稚園就園奨励費補助金」は無償化が始まっても継続するのか。

（答弁）粟田民生児童課長

保育を必要としない三歳・四歳・五歳児は一号認定の児童として認定子ども園を利用できる。

（答弁）尼寺教育委員会事務局長

現在の施設では短期間での三歳児保育の実施は難しい。

幼稚園教育の公平性や質の向上を確保するため、幼稚園施設の拡充や専門職の補充等、幼児教育の充実について可能な方策を検討していきたい。

また「私立幼稚園就園奨励費補助金」は、幼児教育無償化になれば、この制度は廃止されると思われるが、今後の国の動向を注視していく。

（質問二）都市計画について

当初、都市計画マスタープランで、北部地域町民の快適な生活を支援するよう商業施設が計画されていたが、松茂スマートインターチェンジが設置され製造業・物流運輸業が誘致される。以前よりスーパーの誘致を強く望んでいるが今後の計画を聞きたい。

（答弁）藤高建設課長

現行の都市計画マスタープランにおいての北部地域の「日用品などの商業施設の誘致を図るなど本地域の生活利便性を向上させる。」についての改訂ではなく、今回の改訂内容は、町道九五三号線沿道を「産業拠点」と位置づけ沿道の西側地域を複合工業地として、製造業・物流運輸業のほか商業施設の誘致も行うものである。

今後も地域の利便性向上に関係課と連携し努めていきたい。

（質問三）介護カプセルについて

救急医療キットには緊急連絡先や持病等の記載がなされ情報が救護者にスムーズに伝わる。これを防災に繋げていってはどうか。

（答弁）村上危機情報管理課長

保険福祉課と協議を行った結果、自主防災会にも、このキットを説明し、共助に生かせるよう役員会等で協力依頼をしていきたい。

（質問四）幼稚園の給食開始について

現在、幼稚園では給食の開始が五月の連休以降である。小学校では入学から一週間であるが、幼稚園では約三週間である。給食開始を小学校と同じにするよう提案したい。

（答弁）尼寺教育委員会事務局長

小学校の児童は幼稚園で集団生活や給食を経験している。対して幼稚園の児童は、多数が初めて集団生活をするため、少し慣れた五月の連休以降としているが、今後、四月中に開始できるよう協議、検討していきたい。

（質問五）小学校の冷房について

小中学校の教室の冷房設置は一〇〇％であるが、講堂についてはどうか。講堂は、風通しも悪く大勢が集まるため体温で気温も上がる。今後の対策として講堂に大型扇風機を設置することを提案する。

（答弁）尼寺教育委員会事務局長

講堂は、大半が築三十年を経過しており、今後の長寿命化対策として改修工事も必要となる。多額の予算を伴うため冷房設置の早期対応は困難と考える。

大型扇風機の設置について、学校の意見や安全面等も考慮し、

前向きに検討していきたい。

増谷禎通議員

（質問一）アクアプラザ問題について

①地域住民は、大きなイベントだけでなく、以前のような産直市など身近な施設になることを期待しているが見解を聞きたい。

（答弁）大西まちみらい課長

アクアプラザでは、二階・ピロティの貸出や、雑貨・野菜の販売などを行っており、今後こだわり野菜の販売なども予定している。様々な工夫を凝らし、さらに身近な施設となるよう検討していきたい。

（質問一）

②アクアプラザの建物が小さすぎる。ピロティに固定したテントを設置し、恒久的な施設を作る事が出来ないか。また現在の建物は公園法で建設されたと聞くが、解除できないか。

（答弁）大西まちみらい課長

ピロティの屋根は、開閉することで開放的に使用でき、雨も防ぐことできる。各種イベントに応じて屋外ステージとするなど様々なケースに対応できる。なお当該施設は、都市公園法に基づき補助金を受けているため、その解除はできないことになる。

（質問一）

③賑わいを取り戻すために、ブラックバスなどの釣り大会イベントを利用してはどうか。

（答弁）大西まちみらい課長

バス釣り大会の受賞者への賞品提供、SUP体験会や商工会主催婚活パーティーなど、水辺交流プラザでのイベントと連携を図っている。

（質問一）

④ひょうたん島クルーズの計画もあったが、現在はどのようになっているのか。

（答弁）大西まちみらい課長

クルーズは、ボートを運航する「新町川を守る会」とともに行われるが、参加人数や河川水位など諸条件により完全な定期的実施は難しい。

（質問二）障がい者雇用問題について

①障がい者雇用の水増しが大問題になっているが、現在北島町の具体的な状況を聞きたい。

②現在の職員数は一三七人とすると雇用率は約三・五人となる。基準値に適合しているのか。

③障がい者雇用は嘱託職員でも基準数に入るのか。

④教育現場でも二・四%の雇用を必要とするが、徳島県教育委員会でも水増しがあった。本町の場合はどうか。

（答弁）水野総務課長

本町の臨時・嘱託職員を含む職員数においての法定雇用率を満たす人数は、町長部局で四名、教育委員会部局で一名である。

町長部局・教育委員会部局いずれも法定雇用率は達成している。

（質問三）教育問題について

①本年度から、道徳教育が正式教科になっている。道徳教育の行き過ぎが、戦前の画一的な青少年を作り上げていく。憲法にある、思想信条の自由が保障されるよう注意すべきだと思うが見解を聞きたい。

（答弁）天羽教育長

人格の完成及び国民の育成の基盤が道徳性であり、それを養うことが道徳教育の使命と考える。道徳教育を進めるにあたり、人間尊重の精神と、個性豊かな文化の創造を図るとともに平和と環境保全に尽くせる育成を目指すものである。学習指導要領に沿った適切な指導を行いたい。

（質問三）

②中学生の自転車登校が乱れていると思う。二列三列で道一杯になり非常に危険な場合があるが、どのような指導をしているのか、聞きたい。

（答弁）尼寺教育委員会事務局長

四月入学当初に交通安全教室を開催し、自転車の一斉点検、交通ルールやマナー違反及び、自転車の「危険な違法行為」についての指導を行っている。

危険運転を目撃した場合は、学校への情報提供をお願いしたい。今後も警察と連携し安全に通学できるよう取り組んでいく。

（質問三）

③創世ホールは築二十五年になる。屋上の防水は雨漏りをしている部分もある。館内のトイレなども洋式ウォシュレットにすべきであるが改築計画を聞きたい。

（答弁）向井図書館・創世ホール館長

雨漏りなどの不具合や建築法などの改正により修繕の必要な箇所も多々見られる。急を要する修繕はその都度行うが、修繕のたびに閉館できないため、開館三十年を目標に修繕工事の綿密な計画を立てたいと考える。またトイレのウォシュレット化等については早急に対応していきたい。

（質問三）

④北島町と那賀町は森林推進の協定を締結した。教育委員会としても交流活動に取り組む計画をしているのか、聞きたい。

（答弁）大西まちみらい課長

今後、身辺で公に使用する木製物品の導入、林業の作業現場の見学などを想定しており、森林についての考察や理解を深めてもらいたいと考えている。

（質問四）ふるさと納税について

①新聞掲載では本町のふるさと納税額は九十九万五千円であった。もっとふるさと納税に尽力すべきであると思うが、見解を聞きたい。

②高知県奈半利町は三十二億円も集めている。予算の半分をふるさと納税でまかなっているとあるが本町はどう考えるか。

③ふるさと納税プロジェクトを立ち上げて専門職員を配置し目標を立て、取り組むべきであると思うが、見解を聞きたい。

（答弁）水野総務課長

制度開始当初は制度の趣旨に則り、本町を応援したいという方からの寄付に頼っており、寄付は、ほとんどない状況だった。

今年度は納税サイト「ふるさとチョイス」と契約し、現在、掲載画面の準備を進めており、今後は商工会等と連携し、町内企業にも協力を求め、新しい返礼品を増やすなど、ふるさと納税の増額につながるよう努力していきたい。

（質問五）企業誘致について

税法上の特典を研究して本社誘致を推進し、税収と働く場所の確保を目指すべきだと思うが

見解を聞きたい。

（答弁）大西まちみらい課長

スマートインター開通後、複数の企業から進出の打診が寄せられ、現在は建設課と連携し北公園周辺の地区計画の策定を進めている。

また工場設置奨励条例を制定し、進出企業に対し奨励金の交付や、県から企業立地に関する補助がある。税法上の特典については、町民の負担の公平性を検討し、誘致の各種施策を講じていきたい。

（質問六）特定健診問題について

①平成二十九年度の決算状況では、退職者の医療費が一般被保険者に比べて高い。統計を取り、重病にかかる年齢や被保険者の状況を把握し、特定健診や人間ドックの受診を推進するチームを作り家庭訪問を行う等、予防対策を徹底すべきであると考えるが見解を求めたい。

（答弁）中谷保険福祉課長

一か月診療費が八十万円以上のうち、心疾患、脳血管疾患、腎不全、がん全般を分析したところ六十歳代が、全体の四八・四％、七十～七十四歳が、三九・六％、六十歳未満が一二％であった。今年度の第二期のデータヘルス計画により糖尿病性腎症重症化予防の行動計画を策定した。健診後の支援や、受診勧奨の家庭訪問に取り組んでいく。

（質問六）

②以前は国保運営協議会も視察予算があり先進地視察等を行っていた。法律も毎年変わり研修は必要と思うが、見解はどうか。

（答弁）中谷保険福祉課長

国保運営委員の研修は国保連合会が会長を対象に実施しているが、研修の機会は少ない。目的にそえるよう様々な方法を検討していく。

（質問六）

③奈良県三郷町は介護予防を推進し高齢者四〇〇人の要介護認定者を一〇〇人も減らすことができたとの報道があった。どんな活動によるものか、また本町の現在の取り組みを聞きたい。

（答弁）中谷保険福祉課長

奈良県三郷町は、人口規模や、高齢化率、関西圏への通勤圏内という点など本町と似ている。一〇〇人減の理由は、介護予防事業の対象者を、要介護認定を持ってない方に限定したところ、事業を利用したい方が、介護申請をしなかったという事であった。

本町の介護認定者は、平成二十九年度末が九六九名で、認定率は一七・一％である。今後も介護予防活動に取り組んでいきたい。

（答弁）井住包括支援センター所長

本町では、運動機能の維持・向上を図るための介護予防教室の開催や介護予防・認知症予防への理解、関心を深めるための普及・啓発事業を実施している。今年度、地域での自主的な介護予防活動として、「いきいき百歳体操」の普及を徳島県理学療法士会と協力し、現在は町内四カ所で実施している。

（質問七）水道問題について

①本町の浄水場は、三十数年が経ち老朽化が懸念され鳴門市との広域化が推進されているが、進捗状況を聞きたい。

（答弁）樫原水道課長

現在、鳴門市・北島町共同浄水場基本計画を平成三十年度末の完成に向け進めている。

先日の第三回鳴門市・北島町浄水場共同化協議会では、施設能力、浄水処理方式が決定された。

（質問七）

②各地で地震災害や水害被害が続出している。配水管の耐震化は何％進んでいるか。

③基幹管路以外の耐震化率はどれほどになるか。

（答弁）樫原水道課長

本町では、配水本管を基幹管路と位置づけし、耐震化率は一〇〇％であるが、配水支管は一五・五％である。今後、基幹管路の見直しを行い、計画的に耐震化を図っていきたい。

（質問七）

④災害時の水の確保について、三箇所の貯水槽や浄水場の貯水タンク、学校及び公共施設など、どれくらいになるか、聞きたい。

（答弁）樫原水道課長

浄水場には、レベル二地震動に対応した四、四〇〇トンの容量の第二浄水池があり、災害時、給水袋で配布可能である。

また北島小学校に二四、〇〇〇リットル、北小学校に九、三〇〇リットル、南小学校に二一、〇〇〇リットル、中学校に二二、〇〇〇リットル、耐震性貯水槽でグリーンタウンと北村団地に六〇、〇〇〇リットルずつ、江尻に四〇、〇〇〇リットル備蓄がある。町内二十三箇所の指定避難所に六、二〇四リットル分のペットボトルを備蓄されている。

（質問七）

⑤鳴門市には給水車が配備されているが本町でも配備すべきではないか。また補助金制度はないのか。

（答弁）樫原水道課長

給水車の配備に補助金は受けられないが、高齢化に伴い、将来的には給水車による給水活動も必要と考えられる。先日の浄水場共同化協議会で給水車の共同配備について提案している。

【議会傍聴のお知らせ】

本会議は、どなたでも傍聴することができます。傍聴は本会議当日、先着順に受け付けをしています。第四回定例会は十二月に開催されます。日時等については、議会事務局までお気軽にお問合せください。また、決定次第、町ホームページでもお知らせする予定です。

☎六九八―九八一一

お知らせ

「毎月20日はあいさつ運動の日です」

11月のあいさつ運動は11月20日㈫に行います。

あいさつで人と人との心をつなごう。

北島町青少年健全育成町民会議

人権問題におもう

いいところみつけ

北島小学校三年（現四年）　矢部　綾香

自分のいいところ
見つけたよ
友だちと　なかよく遊べること
友だちにも
見つけてもらったよ
走るのがはやいこと
字がきれいなこと
私にいっぱい　いいところ
うれしいな

友だちのいいところ
見つけたよ
いつもはげましてくれること
計算がはやいこと
たくさんたくさん　見つかった
それを伝えると　うれしそう
私もとっても　うれしくなった

まだまだいっぱい
友だちのいいところ
伝えたら　気持ちよくなる
いいところ
いっぱいいっぱい
見つけたいなあ

北島小１年　日浦　涼介

おうえん一つで うれしくなった

北島小学校三年（現四年）　桑原　美咲

どりょくして
がんばっているのに
ばかにする
その人のほうが　おかしい
だって一人一人
ちがうところが　あるのだから

わたしのクラスには
やさしい人が　たくさんいる

水泳けん定のとき
五十メートルにちょうせんした
「がんばれ。」
「あと少し。」
みんなの　大きな声が
わたしの耳に入ってきた
その声のおかげで
さい後まで　泳げた
それが　とても　うれしかった

次は
わたしが　おうえんする番

北島小５年　山田　理慧

（北島小学校人権作品より）

慶弔

（９月届分）
（敬称略）

おめでた

長男　琉威（いい）　挾谷　黎音
長女　柚美（ゆずみ）　井村　弘明　朝香　未夢　中村　江尻
長男　祐吏（ゆうり）　田中　達也　真代　中村
松枝　賢二　容子
長男　朔久（さく）　中川　賢人　理奈　江尻
長女　絵茉（えま）　金澤　健司　裕貴　鯛浜
二男　智矢（ともや）　中川　克文　玲子　鯛浜
二男　結貴（ゆいき）　藤岡　健造　まみ　高房
長女　れい

おくやみ

三木　敏子（88歳）　北村
杉原　久恵（85歳）　江尻
藤田　多恵子（66歳）　鯛浜
後藤　晋三郎（93歳）　太郎八須
森　薫（68歳）　中村
澤下　知子（68歳）　中村
柳谷　英則（70歳）　北村
原　武（82歳）　鯛浜
島　優（79歳）　太郎八須

およろこび

日下　貴大　鯛浜
細川　夏奈　鯛浜
重本　淳一郎　北村
佐々木　舞　山口県
高橋　祥治　江尻
佐野　瞳　江尻
藤原　良　中村
上野　由華　徳島市
林　孝憲　鯛浜
酒巻　未来　鯛浜
田上　拳伍　鯛浜
武田　真帆　鯛浜

婚姻届などの戸籍の届出は事前審査をお勧めします

夜間や休日の婚姻等の届出は、書類不備等で不受理（返却）となる可能性もございます。押印、添付書類等を揃えた上での事前審査をお勧めします。

＊事前審査は平日九時から十七時までにお越しください。

お問合せ先　住民課
☎六九八―九八〇四

▲シンボルマーク

北島町立図書館・創世ホールだより

☎六九八―一一〇〇

とくしま混声合唱団ハートフル・コンサート

日時▼十一月二十四日(土)　十四時～　無料
会場▼三階多目的ホール
出演▼徳島混声合唱団
演奏予定曲目▼「月の砂漠ー証城寺の狸囃子ーみかんの花咲く丘ー汽車のうたーどんぐりころころー里の秋ー赤とんぼ」、合唱曲「みやこわすれ」から「薔薇のかおりの夕ぐれ」他

ギター教授45周年&古希記念川竹道夫ギターリサイタル

日時▼十一月二十五日(日)　十四時～
会場▼三階多目的ホール
入場料▼前売／一般二、〇〇〇円、学生一、五〇〇円（当日各五〇〇円増）
賛助出演▼徳永真一郎、浅田侑子
演奏予定曲目▼「組曲」（H.パーセル）「幻想曲第2番」（F.ソル）「南のソナチネ」（M.ポンセ）他
主催▼徳島ギター協会（川竹☎六三一・七八九三）
プレイガイド▼エミール・カルチャー&マルチスペース、北島町立図書館・創世ホール、黒崎楽器店、紀伊國屋書店、喫茶「みき」

徳島クリエーターズマーケット

日時▼十二月一日(土)～二日(日)
十時～十七時
＊最終日は十六時終了
会場▼二階ギャラリー
主催▼徳島クリエーターズマーケット事務局（川久保☎〇八〇・三一六二・二二三四）

なつかしのへや

日時▼十二月七日(金)　十四時～
会場▼二階ハイビジョンシアター
入場料▼無料
対象▼どなたでも
内容▼金長だぬきのおはなし他
■毎年好評のなつかしい昭和を振り返る大人のためのおはなし会です。「金長だぬき」のお話を北島町内の朗読ボランティア「もくせい会」のみなさんがご紹介くださいます。

故竹内晃子遺作展

日時▼十二月八日(土)～九日(日)
十時～十八時
＊最終日は十七時終了
会場▼二階ギャラリー
入場料▼無料
主催▼竹内良子（☎〇八〇・二九九五・六六六三）
■ろうけつ染め、型染、草木染め、藍染による着物、反物、羽織、タペストリーなど、竹内晃子さんの遺作品を展示。

北島名店街TVアーカイブ展

日時▼十二月十四日(金)～十六日(日)
十時～十八時
＊最終日は十七時終了
会場▼二階ギャラリー
入場料▼無料
主催▼北島町商工会（☎六九八・二二七五）

新しく入った本

■図書館に新しく入った本の一部をご紹介します。

《児童書》

●本郷和人『東大教授が教えるやばい日本史』ダイヤモンド社
●香川元太郎『忍者の迷路』PHP研究社
●野中柊『魔法のハロウィン・パイ』理論社
●柳本光晴『響ーHIBIKI』小学館
●くせさなえ『しゅわしゅわ村のゆかいなのりもの（手話ではなそう）』偕成社

《一般書》

●芳賀真理子『こころの「雑談外来」本日も診療中。』いのちのことば社
●住吉達也『ザッソー・ベンチャー異動スーパーとくし丸のキセキ』西日本出版社
●清原和博『清原和博　告白』文藝春秋
●岩井三四二『政宗の遺言』エイチアンドアイ
●黒田悠月『悪役令嬢になりました。』アルファポリス
●山田正紀『バットランド』河出書房新社

図書館の休館日

《11月》	《12月》
5日(月)	3日(月)
12日(月)	10日(月)
15日（第3木・館内整理日）	17日(月)
19日(月)	20日（第3木・館内整理日）
23日（金・祝）	24日（月・祝）
26日(月)	25日（火・振替休）
	29日(土)～1月4日(金)

たばこは町内で買いましょう

あなたの買ったたばこ1個から105円24銭がたばこ税として町に収入されます。
北島町

町報フォトグラフィ

「夏の除草」

新喜来　正村　敏純

撮影データ
カメラ　SONY α7Ⅲ　デジタル
レンズ　28―75　F2.8
絞り値　F2.8
シャッター速度　1/500
ISO 感度　160

堤防の斜面の草刈をした雑草がドラム缶のようになっていて面白いので撮りました。

11月のお知らせ

今月の納税

十一月は、国民健康保険税（五期）及び町・県民税（三期）の納期です。

納期限　十一月三十日㈮

※口座振替をご利用の方は、前日までに口座へご入金ください。

【お問合せ】
税務課（☎六九八―九八〇三）

催し

二〇一八世界の料理 KIFA World Famous Cooking

イギリス発祥のインドカレーとお国紹介

国際交流協会ＫＩＦＡの企画で開催します。

今回はイギリス出身の英語助手Ａ.Ｊ.リトルボーイさんに、イギリス発祥のインドチキンカレーとデザートのイートンメスを教えていただきます。

各グループに分かれて留学生と一緒に料理に挑戦します。できたお料理をそれぞれのグループで昼食にいただきます。食事のあと、イギリスの文化と観光紹介をしていただきます。沢山のご参加をお待ちしています。

必ずエプロンを持ってきてくださいね。

【日時】十一月十八日㈰
十時～十四時

【場所】保健相談センター二階

【参加費】会員・外国人留学生・中高生は無料、非会員は千円（当日入会可能）

【連絡先】三郎丸
☎〇九〇―八六九八―八〇一五
E-mail：kifa.tokushima@gmail.com

募集

公共職業訓練　受講生募集

■電気設備技術科
■住宅リフォーム技術科
【訓練期間】六か月
（一月四日～六月二十八日）
■ＣＡＤ機械科
■住環境計画科
【訓練期間】七か月
（一月四日～七月二十九日）
【対象者】公共職業安定所に求職の申し込みをしている方など（選考あり）
【受講料】無料
（テキスト代等は必要）
【募集期間】
十一月一日～十二月三日
【お問合せ】ポリテクセンター徳島（☎六五四―五一〇二）